『仁義』とは

昔の旅人さんが、よく〝仁義〟というのをやっていますが、あれは自分の生まれや所属している会を説明するもので、今でいう履歴書です。昔は、字が書けない人が多かったので、ああいう形で自分の履歴を言葉で説明したものです。

私達がやっている〝仁義〟とは、昔から「医は仁術」と言われ、無償の愛で患者さんに接する姿が、昔のお医者さんでした。（今でも立派なお医者さんはたくさんいますよ。）

『仁』とは、今流で言うと〝無償の愛〟。

『義』とは、まず〝美しい〟という字を思い出して下さい。

〝美しい〟という字は、羊が大きいと言う意味です。

羊が大きいと　なぜ〝美しい〟かと言うと、大きい羊は群れの長となり、トラや狼に襲われた時、自分の身をかえりみず、一生懸命、戦って、弱い羊を先に逃がします。

との姿が、〝美しい〟という言葉の語源です。

『義』という字は、「大きい羊のように、我も生きたい」という意味です。

『仁』と『義』、2つ合わせると、〝無償の愛で我が行う〟と言うことです。「私なんか…。」と言わないで、あなたが行えば、きっと後に続く人がいますよ。あなたより弱い人のために一歩だけ足を出して下さい。

あなたの〝仁義〟が世の中を変えますよ!!

斎藤一人